

# ○バリデーションガイドライン 新旧対照表

## 第三版

(削除)

### 3-2-1 名前空間宣言

(略)

図表 3-2-1 例外種別とチェック内容(名前空間宣言)

項番	例外種別	コード	対象	チェック内容
1	WARNING	EC8000W	報告書 名前空間URI	http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/[府令略号][様式番号]/[報告書略号]/[報告書連番(3桁)]/[EDINETコード又はファンドコード]-[追番(3桁)]/[報告対象期間期末日][報告義務発生日]/[報告書提出回数(2桁)]/[報告書提出日]
2	WARNING	EC8001W	監査報告書 名前空間URI	http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/jpaud/[監査報告書略号]/[当期又は前期の別][連結又は個別の別]/[報告書連番(3桁)]/[EDINETコード又はファンドコード]-[追番(3桁)]/[報告対象期間期末日]/[報告書提出回数(2桁)]/[報告書提出日]
(略)				
5	WARNING	EC8002W	報告書(IFRS) 名前空間URI	http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/ifrs/[報告書略号]/[報告書連番(3桁)]/[EDINETコード]-[追番(3桁)]/[報告対象期間期末日]/[報告書提出回数(2桁)]/[報告書提出日]

### 3-3-1 拡張リンクロールの命名規約

(略)

図表 3-3-1 例外種別とチェック内容(拡張リンクロールの命名規約)

項番	例外種別	コード	対象	チェック内容
2	WARNING	EC8007W	提出者別タクソ ミ(スキーマファイ ル) roleURI	http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/role/jp[府令略号 dei]-[報告書略号]/rol.[ルート要素名(AbstractとHeadingを除いたもの)]-[修飾語]-[連番2桁]

## 第二版

記載内容の注意点

本書に記載している EDINET タクソノミの URL(<http://info.edinet-dev.fsa.go.jp/>)は、運用時と異なる可能性があります。

### 3-2-1 名前空間宣言

(略)

図表 3-2-1 例外種別とチェック内容(名前空間宣言)

項番	例外種別	コード	対象	チェック内容
1	WARNING	EC8000W	報告書 名前空間URI	http://info.edinet-dev.fsa.go.jp/[府令略号][様式番号]/[報告書略号]/[報告書連番(3桁)]/[EDINETコード又はファンドコード]-[追番(3桁)]/[報告対象期間期末日][報告義務発生日]/[報告書提出回数(2桁)]/[報告書提出日]
2	WARNING	EC8001W	監査報告書 名前空間URI	http://info.edinet-dev.fsa.go.jp/jpaud/[監査報告書略号]/[当期又は前期の別][連結又は個別の別]/[報告書連番(3桁)]/[EDINETコード又はファンドコード]-[追番(3桁)]/[報告対象期間期末日]/[報告書提出回数(2桁)]/[報告書提出日]
(略)				
5	WARNING	EC8002W	報告書(IFRS) 名前空間URI	http://info.edinet-dev.fsa.go.jp/ifrs/[報告書略号]/[報告書連番(3桁)]/[EDINETコード]-[追番(3桁)]/[報告対象期間期末日]/[報告書提出回数(2桁)]/[報告書提出日]

### 3-3-1 拡張リンクロールの命名規約

(略)

図表 3-3-1 例外種別とチェック内容(拡張リンクロールの命名規約)

項番	例外種別	コード	対象	チェック内容
2	WARNING	EC8007W	提出者別タクソ ミ(スキーマファイ ル) roleURI	http://info.edinet-dev.fsa.go.jp/role/jp[府令略号 dei]-[報告書略号]/rol.[ルート要素名(AbstractとHeadingを除いたもの)]-[修飾語]-[連番2桁]

## 3-4-2 コンテキストの設定

(略)

図表 3-4-2 例外種別とチェック内容(コンテキストの設定)

項番	例外種別	コード	対象	チェック内容
(略)				
3	SERIOUS WARNING	EC8013S	コンテキストID	財務諸表の拡張リンクロールにひも付く要素のコンテキストIDが、次のいずれかの文字列で始まること。  Prior?YearDuration CurrentYearDuration Prior?YearInstant CurrentYearInstant CurrentQuarterDuration CurrentQuarterInstant Prior?QuarterDuration Prior?QuarterInstant CurrentYTDDuration (削除) Prior?YTDDuration (削除) InterimDuration InterimInstant Prior?InterimDuration Prior?InterimInstant ※?には、自然数(1~9)が設定されます
(略)				
40	SERIOUS WARNING	EC8021S	コンテキストID	DE情報の「次の四半期又は中間期の会計期間終了日」が存在する場合、DE情報の「次の四半期又は中間期の会計期間終了日」が、表紙の「提出日」よりも1年以上前でないこと。
41				DE情報の「次の四半期又は中間期の会計期間終了日」が存在しない、かつ、DE情報の「当会計期間終了日」が存在する場合、DE情報の「当会計期間終了日」が、表紙の「提出日」よりも1年以上前でないこと。
42	ERROR	EC8060E	scenario要素	コンテキストのscenario要素にデフォルトメンバー(ディメンションデフォルトのアーキロールが設定されている要素)が設定されていないこと。
43	WARNING	EC8022W	コンテキストID (IFRS)	コンテキストIDが「CurrentYearInstant」から始まるコンテキストのinstantが、バリデーション実施日より1年以上前でないこと。
44				コンテキストIDが「CurrentYearDuration」から始まるコンテキストのendDateが、バリデーション実施日より1年以上前でないこと。
45	WARNING	EC8016W	コンテキストID (IFRS)	個別を表すコンテキストID(※)が存在しないこと。

## 3-4-2 コンテキストの設定

(略)

図表 3-4-2 例外種別とチェック内容(コンテキストの設定)

項番	例外種別	コード	対象	チェック内容
(略)				
3	SERIOUS WARNING	EC8013S	コンテキストID	財務諸表の拡張リンクロールにひも付く要素のコンテキストIDが、次のいずれかの文字列で始まること。  Prior?YearDuration CurrentYearDuration Prior?YearInstant CurrentYearInstant CurrentQuarterDuration CurrentQuarterInstant Prior?QuarterDuration Prior?QuarterInstant CurrentYTDDuration <u>LastQuarterInstant</u> Prior?YTDDuration <u>Prior?LastQuarterInstant</u> InterimDuration InterimInstant Prior?InterimDuration Prior?InterimInstant ※?には、自然数(1~9)が設定されます
(略)				
40	SERIOUS WARNING	EC8021S	コンテキストID	DE情報の「次の四半期又は中間期の会計期間終了日」が存在する場合、DE情報の「次の四半期又は中間期の会計期間終了日」が、表紙の「提出日」よりも1年以上前でないこと。
41				DE情報の「次の四半期又は中間期の会計期間終了日」が存在しない場合、DE情報の「当会計期間終了日」が、表紙の「提出日」よりも1年以上前でないこと。
(追加)				
42	WARNING	EC8022W	コンテキストID (IFRS)	コンテキストIDが「CurrentYearInstant」から始まるコンテキストのinstantが、バリデーション実施日より1年以上前でないこと。
43				コンテキストIDが「CurrentYearDuration」から始まるコンテキストのendDateが、バリデーション実施日より1年以上前でないこと。
44	WARNING	EC8016W	コンテキストID (IFRS)	個別を表すコンテキストID(※)が存在しないこと。

※個別を表すコンテキストIDとは次のいずれかの文字列で始まるコンテキストIDを指します。

(?には、自然数(1~9)が設定されます。)

- Prior?YearDuration\_NonConsolidatedMember
- CurrentYearDuration\_NonConsolidatedMember
- Prior?YearInstant\_NonConsolidatedMember
- CurrentYearInstant\_NonConsolidatedMember
- CurrentQuarterDuration\_NonConsolidatedMember
- CurrentQuarterInstant\_NonConsolidatedMember
- Prior?QuarterDuration\_NonConsolidatedMember
- Prior?QuarterInstant\_NonConsolidatedMember
- CurrentYTDDuration\_NonConsolidatedMember  
(削除)
- Prior?YTDDuration\_NonConsolidatedMember  
(削除)
- InterimDuration\_NonConsolidatedMember
- InterimInstant\_NonConsolidatedMember
- Prior?InterimDuration\_NonConsolidatedMember
- Prior?InterimInstant\_NonConsolidatedMember

※個別を表すコンテキストIDとは次のいずれかの文字列で始まるコンテキストIDを指します。

(?には、自然数(1~9)が設定されます。)

- Prior?YearDuration\_NonConsolidatedMember
- CurrentYearDuration\_NonConsolidatedMember
- Prior?YearInstant\_NonConsolidatedMember
- CurrentYearInstant\_NonConsolidatedMember
- CurrentQuarterDuration\_NonConsolidatedMember
- CurrentQuarterInstant\_NonConsolidatedMember
- Prior?QuarterDuration\_NonConsolidatedMember
- Prior?QuarterInstant\_NonConsolidatedMember
- CurrentYTDDuration\_NonConsolidatedMember
- LastQuarterInstant\_NonConsolidatedMember
- Prior?YTDDuration\_NonConsolidatedMember
- Prior?LastQuarterInstant\_NonConsolidatedMember
- InterimDuration\_NonConsolidatedMember
- InterimInstant\_NonConsolidatedMember
- Prior?InterimDuration\_NonConsolidatedMember
- Prior?InterimInstant\_NonConsolidatedMember

## 3-9-1 マニフェストファイル及びインスタンスファイル

(略)

図表 3-9-1 例外種別とチェック内容(マニフェストファイル及びインスタンスファイル)

項番	例外種別	コード	対象	チェック内容
2	ERROR	(削除) EC5027E EC5028E	IFRS適用提出者 マニフェストファイル	マニフェストファイルに記載しているインスタンスファイル名が、 二つ(EDINETタクソノミ及びIFRSタクソノミをそれぞれ使用した インスタンスファイル)であること。
3	ERROR	EC5804E	インスタンス名	インスタンスファイル名が設定されていること。
4	ERROR	EC5805E	インスタンス名	インスタンスファイルの拡張子が「.xbrl」であること。
5	ERROR	EC5806E	インスタンス名	同一のインスタンスファイル名が、複数設定されていないこと。
6	WARNING	EC8008W	報告書 インスタンス名	マニフェストファイルに記載しているインスタンス名が、次のと おりであること。 jp[府令略号][様式番号]-[報告書略号]-[報告書連番(3 桁)][EDINETコード又はファンドコード]-[追番(3桁)][報告対象期 間期末日][報告義務発生日].[報告書提出回数(2桁)][報告書提 出日].xbrl
7	WARNING	EC8009W	監査報告書 インスタンス名	マニフェストファイルに記載しているインスタンス名が、次のと おりであること。 jpaud-[監査報告書略号]-[当期又は前期の別][連結又は個別 の別]-[報告書連番(3桁)][EDINETコード又はファンドコード]-[追 番(3桁)][報告対象期間期末日].[報告書提出回数(2桁)][報告 書提出日].xbrl
8	WARNING	EC8010W	IFRS インスタンス名	マニフェストファイルに記載しているインスタンス名が、次のと おりであること。 ifrs-[報告書略号]-[報告書連番(3桁)][EDINETコード]-[追番(3 桁)][報告対象期間期末日].[報告書提出回数(2桁)][報告書提 出日].xbrl

## 3-9-1 マニフェストファイル及びインスタンスファイル

(略)

図表 3-9-1 例外種別とチェック内容(マニフェストファイル及びインスタンスファイル)

項番	例外種別	コード	対象	チェック内容
2	ERROR	EC5026E EC5027E EC5028E	IFRS適用提出者 マニフェストファイル	マニフェストファイルに記載しているインスタンスファイル名が、 二つ(EDINETタクソノミ及びIFRSタクソノミをそれぞれ使用した インスタンスファイル)であること。
(追加)				
(追加)				
(追加)				
3	WARNING	EC8008W	報告書 インスタンス名	マニフェストファイルに記載しているインスタンス名が、次のと おりであること。 jp[府令略号][様式番号]-[報告書略号]-[報告書連番(3 桁)][EDINETコード又はファンドコード]-[追番(3桁)][報告対象 期間期末日][報告義務発生日].[報告書提出回数(2桁)][報告書 提出日].xbrl
4	WARNING	EC8009W	監査報告書 インスタンス名	マニフェストファイルに記載しているインスタンス名が、次のと おりであること。 jpaud-[監査報告書略号]-[当期又は前期の別][連結又は個別 の別]-[報告書連番(3桁)][EDINETコード又はファンドコー ド]-[追番(3桁)][報告対象期間期末日].[報告書提出回数(2 桁)][報告書提出日].xbrl
5	WARNING	EC8010W	IFRS インスタンス名	マニフェストファイルに記載しているインスタンス名が、次のと おりであること。 ifrs-[報告書略号]-[報告書連番(3桁)][EDINETコード]-[追番(3 桁)][報告対象期間期末日].[報告書提出回数(2桁)][報告書提 出日].xbrl

## 3-10-3 FRIS

(略)

図表 3-10-4 FRIS の検証メッセージの例

例外が発生した日時	コード	例外種別	メッセージ種別	ルール No.
2012/12/25 12:34:56	EC5711W	[WARNING]	SPEC_VIOLATION_FRIS_SHOULD_ERROR	[FRIS 2.1.6]

XBRL instances SHOULD use the recommended default namespace prefix for all namespaces. ( For the NamespaceURI='http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/taxonomy/jpcrp/2012-06-30/jpcrp\_cor', prefix defined in the XML Schema is 'jpcrp\_cor' but prefix used in the instance is 'jplvh\_cor'. Make the instance prefix consistent. )

メッセージ(確認対象となるファイル、要素名、規約等が表示されます。)

## 3-10-4 GFM

(略)

図表 3-10-5 GFM の検証メッセージの例

例外が発生した日時	コード	例外種別	メッセージ種別	ルール No.
2012/12/25 12:34:56	EC5700W	[WARNING]	GFM_ERROR	[GFM: 1.6.2]

同一の要素をリンク元とする表示リンクのアーキに同一の order 属性値が設定されています。order 属性値を変更してください。拡張リンクロール : 'http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/role/jplvh/rol\_CabinetOfficeOrdinanceOnDisclosureOfStatusOfLargeVolumeHoldingOfShareCertificatesEtcFormNo1ReportOfLargeVolumeHolding', リンク元 : 'jplvh\_cor:CabinetOfficeOrdinanceOnDisclosureOfStatusOfLargeVolumeHoldingOfShareCertificatesEtcFormNo1ReportOfLargeVolumeHolding', Order : 2.0

メッセージ(確認対象となるファイル、要素名、規約等が表示されます。)

## 3-10-3 FRIS

(略)

図表 3-10-4 FRIS の検証メッセージの例

例外が発生した日時	コード	例外種別	メッセージ種別	ルール No.
2012/12/25 12:34:56	EC5711W	[WARNING]	SPEC_VIOLATION_FRIS_SHOULD_ERROR	[FRIS 2.1.6]

XBRL instances SHOULD use the recommended default namespace prefix for all namespaces. ( For the NamespaceURI='http://info.edinet-dev.fsa.go.jp/taxonomy/jpcrp/2012-06-30/jpcrp\_cor', prefix defined in the XML Schema is 'jpcrp\_cor' but prefix used in the instance is 'jplvh\_cor'. Make the instance prefix consistent. )

メッセージ(確認対象となるファイル、要素名、規約等が表示されます。)

## 3-10-4 GFM

(略)

図表 3-10-5 GFM の検証メッセージの例

例外が発生した日時	コード	例外種別	メッセージ種別	ルール No.
2012/12/25 12:34:56	EC5700W	[WARNING]	GFM_ERROR	[GFM: 1.6.2]

同一の要素をリンク元とする表示リンクのアーキに同一の order 属性値が設定されています。order 属性値を変更してください。拡張リンクロール : 'http://info.edinet-dev.fsa.go.jp/role/jplvh/rol\_CabinetOfficeOrdinanceOnDisclosureOfStatusOfLargeVolumeHoldingOfShareCertificatesEtcFormNo1ReportOfLargeVolumeHolding', リンク元 : 'jplvh\_cor:CabinetOfficeOrdinanceOnDisclosureOfStatusOfLargeVolumeHoldingOfShareCertificatesEtcFormNo1ReportOfLargeVolumeHolding', Order : 2.0

メッセージ(確認対象となるファイル、要素名、規約等が表示されます。)

## 4-1-4 禁止規則

(略)

図表 4-1-4 例外種別とチェック内容(禁止規則)

項番	例外種	コード	対象	チェック内容
(略)				
3	ERROR	(削除) EC1036E EC1037E	(削除) (削除) 属性値 スタイルシート コメント (削除)	開示書類の作成において、通常使用する必要のないキーワードが、使用されていないこと。

## 4-1-8 目次項目

(略)

図表 4-1-8 例外種別とチェック内容(目次項目)

項番	例外種別	コード	対象	チェック内容
(略)				
3	ERROR	EC2003E	インラインXBRL HTML	目次項目が、 <u>384B(バイト)</u> ( <u>全角128文字相当</u> )以内で記載されていること。
(略)				
10	ERROR	EC3000E	インラインXBRL HTML	目次項目に不足がないこと。 ※目次項目に不足がない場合でも、他の目次項目の検証で例外が発生している場合に、例外と認識され、エラーが表示される場合があります。
(略)				

## 4-1-4 禁止規則

(略)

図表 4-1-4 例外種別とチェック内容(禁止規則)

項番	例外種別	コード	対象	チェック内容
(略)				
3	ERROR	EC1006E EC1036E EC1037E	要素名 属性 属性値 スタイルシート コメント タグ	開示書類の作成において、通常使用する必要のないキーワードが、使用されていないこと。

## 4-1-8 目次項目

(略)

図表 4-1-8 例外種別とチェック内容(目次項目)

項番	例外種別	コード	対象	チェック内容
(略)				
3	ERROR	EC2003E	インラインXBRL HTML	目次項目が、 <u>256B(バイト)</u> 以内で記載されていること。
(略)				
10	ERROR	EC3000E	インラインXBRL HTML	目次項目に不足がないこと。
(略)				

# 4-2 値整合性

(略)

## EDINET 登録情報(提出者情報)

EDINET Electronic Disclosure for Investors' NETwork

提出者情報管理

提出者情報詳細画面

最新の提出者情報は次のとおりです。

EDINETコード	E33761	→ 提出者情報No.1
提出者種別	内国法人・組合	
生年月日/設立日	昭和三十九年四月一日	
上場区分	上場	
証券コード	12345	→ 提出者情報No.2
提出者業種	建設業	
連結の有無	有	
資本金	8,000百万円	
決算日	3月31日	→ 提出者情報No.3
提出者名	エディネット株式会社	→ 提出者情報No.4
提出者名(英字)	EDINETIncorporatedCompany	
提出者名(ヨミ)	エディネットカブシキカイシャ	
代表者役職	代表取締役	
代表者氏名	財務 太郎	
郵便番号	000-0001	
本店所在場所		

Ver:1.0.0 エディネット株式会社:E33761 Last Login:H24.11.14 11:15:22  
金融庁/Financial Services Agency, The Japanese Government Copyright ©金融庁 All Rights Reserved

## EDINET 登録情報(ファンド情報)

EDINET Electronic Disclosure for Investors' NETwork

提出者情報管理

ファンド情報一覧画面

ファンド情報を変更するファンドコードを押下してください。  
ファンド情報変更履歴を表示する場合は、変更履歴を押下してください。

検索結果:2件中(1~2表示) 1 / 1

ファンドコード	ファンド名 ファンド名(ヨミ)	特定有価証券区分名	証券コード	特定期	変更履歴
G10212	EDINETファンド エディネットファンド	外国投資信託証券	31301	6月30日 12月31日	履歴
G10211	EDINETジャパンファンド エディネットジャパンファンド	内国投資信託証券	31300	1月31日 7月31日	履歴

ファンド情報No.1      ファンド情報No.2      ファンド情報No.3      ファンド情報No.4

# 4-2 値整合性

(略)

## EDINET 登録情報(提出者情報)

EDINET Electronic Disclosure for Investors' NETwork

提出者情報管理

提出者情報詳細画面

最新の提出者情報は下記の通りです。

EDINETコード	E11216	→ 提出者情報No.1
提出者種別	内国法人・組合	
生年月日/設立日	昭和四十年四月一日	
上場区分	上場	
提出者業種	建設業	
連結の有無	有	
資本金	8,000百万円	
決算日	3月31日	→ 提出者情報No.2
提出者名	エディネット株式会社	→ 提出者情報No.3
提出者名(英字)	EDINETIncorporatedCompany	→ 提出者情報No.4
提出者名(ヨミ)	エディネットカブシキガイシャ	
代表者役職	取締役	
代表者氏名	金融 太一	
郵便番号	111-0001	
本店所在場所 又は所在場所	東京都千代田区霞が関3-1-1	
電話番号	03-1111-1111	

Ver:1.0.0 エディネット株式会社:E00001 Last Login:H25.09.17 14:00:00

## EDINET 登録情報(ファンド情報)

EDINET Electronic Disclosure for Investors' NETwork

提出者情報管理

ファンド情報一覧画面

ファンド情報を変更するファンドコードを押下してください。  
ファンド情報変更履歴を表示する場合は、変更履歴を押下してください。

検索結果:3件中(1~3表示) 1 / 1

ファンドコード	ファンド名 ファンド名(ヨミ)	特定有価証券区分名	特定期	変更履歴
G00001	エステーティール投資ファンド エステーティールウシファンド	内国投資信託証券	1月31日 7月31日	履歴
G01001	エディネットジャパンファンド エディネットジャパンファンド	内国投資信託証券	6月31日 12月31日	履歴

ファンド情報No.1      ファンド情報No.2      ファンド情報No.3

EDINET 登録情報(提出書類ヘッダ情報)

書類提出

- 提出書類新規作成
- 提出書類作成一覧
- 大量保有報告書の一括提出準備
- 提出書類一括本登録
- 仮登録・事前チェック受付状況
- 承認等申請状況
- メニューに戻る

提出書類詳細(作成中)画面

作成済みデレクトリを指定 「作成済みデレクトリを指定」を実施し、「一時保存」「事前チェック」「仮登録」を実施すると現在作成中の書類は上書きされ、サーバに保存されます。

書類管理番号	S10008FK
府令	企業内容等の開示に関する内閣府令 <span style="color:red">●</span> 書類情報No.1
様式名	訂正有価証券報告書
様式(号)	第三号様式 <span style="color:red">●</span> 書類情報No.2
区分	訂正 <span style="color:red">●</span> 親書類管理番号 S10005T3 <span style="color:red">●</span> 書類情報No.3
書類提出担当者	財務 太郎 <span style="color:red">●</span> 書類情報No.4
書類状態	作成中
事業年度	(自)平成23年4月1日 <span style="color:red">●</span> 書類情報No.5 (至)平成24年3月31日 <span style="color:red">●</span> 書類情報No.6
決算期	第123期
株主総会日	平成24年11月21日
資本金	123百万円
上場区分	上場

EDINET 登録情報(提出書類ヘッダ情報)

書類提出

- 提出書類新規作成
- 提出書類作成一覧
- 大量保有報告書の一括提出準備
- 提出書類一括本登録
- 仮登録・事前チェック受付状況
- 承認等申請状況
- メニューに戻る

提出書類詳細(作成中)画面

作成済みデレクトリを指定 「作成済みデレクトリを指定」を実施し、「一時保存」「事前チェック」「仮登録」を実施すると現在作成中の書類は上書きされ、サーバに保存されます。

書類管理番号	S9112234
ファンドコード	G12313 EDINETファンド
府令	企業内容等の開示に関する内閣府令 <span style="color:red">●</span> 書類情報No.1
様式名	有価証券報告書
様式(号)	第三号様式 <span style="color:red">●</span> 書類情報No.2
区分	新規 <span style="color:red">●</span> 親書類管理番号 S9112231 <span style="color:red">●</span> 書類情報No.3
書類提出担当者	財務 太郎 <span style="color:red">●</span> 書類情報No.4
書類状態	事前チェック完了
事業年度	(自)平成24年4月1日 <span style="color:red">●</span> 書類情報No.5 (至)平成25年3月31日 <span style="color:red">●</span> 書類情報No.6
決算期	第 52 期
株主総会日	平成24年6月16日
資本金	15,000百万円
上場区分	上場



## 4-2-1 DEI 必須項目

DEI 項目のうち、府令及び様式別に記入が必須となる項目が記載されていることを検証します。記載が必須となる項目を、次の図表内の「◎」で示します。  
 なお、「◎」以外の項目についても、該当がある場合は、必ず値を設定してください。

図表 4-2-1 DEI 必須項目一覧(提出書類情報)

例外種別:ERROR	開示府令										特定有価証券 開示府令					他社株 買付府令				自社株 買付府令			大量保有府令	内部統制府令
	有価証券届出書	有価証券報告書	四半期報告書	半期報告書	臨時報告書	発行登録書	発行登録追補書類	自己株券買付状況報告書	有価証券届出書	有価証券報告書	半期報告書	発行登録書	発行登録追補書類	臨時報告書	公開買付届出書	意見表明報告書	公開買付撤回届出書	公開買付報告書	対質問回答報告書	公開買付届出書	公開買付撤回届出書	公開買付報告書	大量保有報告書	内部統制報告書
コード:EC5614E																								
項目	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
府令	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
様式	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
会計基準	※1	◎	◎	◎						◎	◎													
連結決算の有無	※1	◎	◎	◎						◎	◎													
別記事業(連結)																								
別記事業(個別)	※	◎		◎						◎	◎													
当会計期間																								
当事業年度開始日	※1	◎	◎	◎						◎	◎													
当会計期間終了日	※1	◎	◎	◎						◎	◎													
当会計期間の種類	※1	◎	◎	◎						◎	◎													
当事業年度終了日	※1	◎	◎	◎						◎	◎													
比較対象会計期間																								
前事業年度開始日																								
比較対象会計期間終了日																								
前事業年度終了日																								
次の四半期又は中間期の会計期間																								
次の事業年度開始日																								
次の四半期又は中間期の会計期間終了日																								
提出回数	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

提出書類情報

## 4-2-1 DEI 必須項目

DEI 項目のうち、府令及び様式別に記入が必須となる項目が記載されていることを検証します。記載が必須となる項目を、次の図表内の「◎」で示します。  
 なお、値を設定しない項目は、xsi:nil 属性を「true」に指定してください。

図表 4-2-1 DEI 必須項目一覧(提出書類情報)

例外種別:ERROR	開示府令										特定有価証券 開示府令					他社株 買付府令				自社株 買付府令			大量保有府令	内部統制府令
	有価証券届出書	有価証券報告書	四半期報告書	半期報告書	臨時報告書	発行登録書	発行登録追補書類	自己株券買付状況報告書	有価証券届出書	有価証券報告書	半期報告書	発行登録書	発行登録追補書類	臨時報告書	公開買付届出書	意見表明報告書	公開買付撤回届出書	公開買付報告書	対質問回答報告書	公開買付届出書	公開買付撤回届出書	公開買付報告書	大量保有報告書	内部統制報告書
コード:EC5614E																								
項目	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
府令	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
様式	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
会計基準		◎	◎	◎						◎	◎													
連結決算の有無		◎	◎	◎						◎	◎													
別記事業(連結)		◎	◎	◎																				
別記事業(個別)		◎	◎	◎						◎	◎													
当会計期間																								
当事業年度開始日		◎	◎	◎						◎	◎													
当会計期間終了日		◎	◎	◎						◎	◎													
当会計期間の種類		◎	◎	◎						◎	◎													
当事業年度終了日		◎	◎	◎						◎	◎													
比較対象会計期間																								
前事業年度開始日																								
比較対象会計期間終了日																								
前事業年度終了日																								
次の四半期又は中間期の会計期間																								
次の事業年度開始日																								
次の四半期又は中間期の会計期間終了日																								
提出回数	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

提出書類情報

訂正の有無	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
訂正対象書類の書類管理番号※2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
訂正の種類																				
記載事項訂正のフラグ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
XBRL訂正のフラグ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

※1:「第七号様式」及び「第七号の四様式」のみ実施。  
 ※2:書類区分が「01:訂正」の場合のみ実施。

修正の有無	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
修正対象書類の書類管理番号																				
修正の種類																				
訂正報告書のフラグ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
XBRL修正のフラグ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

(追加)

## 4-2-2 DEI項目の整合性

(略)

図表 4-2-3 例外種別と比較内容

項番	例外種別	コード	検証対象項目	条件	比較対象のEDINET登録情報又は提出書類内容	
					設定又は記載箇所	比較検証項目
5	WARNING	EC5600W	当会計期間終了日	=	書類情報No.6※4	H事業年度(至) (四半期報告書の場合は、「H四半期会計期間(至)」) 半期報告書の場合は、「H事業年度(自)」+6か月-1日)
6	WARNING	EC5600W	当事業年度終了日(月日のみ)	=	提出者情報No.3 ファンド情報No.4※2	決算日 特定期(2回ある場合は、どちらかに該当すること)
7	ERROR	EC5600E	訂正の有無	=	書類情報No.3	書類区分が「01:訂正」以外の場合、「false」であること。 書類区分が「01:訂正」の場合、「true」であること。
8	WARNING	EC5600W	訂正対象書類の書類管理番号	=	書類情報No.4	書類区分が「01:訂正」の場合、親書類管理番号であること。
9	ERROR	EC5612E EC5600E	記載事項訂正のフラグ XBRL訂正のフラグ	=		書類区分が「01:訂正」以外の場合、記載事項訂正のフラグ及びXBRL訂正のフラグが、「false」であること。 書類区分が「01:訂正」の場合、記載事項訂正のフラグ又はXBRL訂正のフラグのど

## 4-2-2 DEI項目の整合性

(略)

図表 4-2-3 例外種別と比較内容

項番	例外種別	コード	検証対象項目	条件	比較対象のEDINET登録情報又は提出書類内容	
					設定又は記載箇所	比較検証項目
5	WARNING	EC5600W	当会計期間終了日	=	書類情報No.6※4	H事業年度(至) (四半期報告書の場合は、「H四半期会計期間(至)」) 半期報告書の場合は、「H事業年度(自)」+6か月-1日)
6	WARNING	EC5600W	当事業年度終了日(月日のみ)	=	提出者情報No.2 ファンド情報No.3※2	決算日 特定期(2回ある場合は、どちらかに該当すること)
7	ERROR	EC5600E	修正の有無	=	書類情報No.3	書類区分が「01:訂正」以外の場合、「false」であること。 書類区分が「01:訂正」の場合、「true」であること。
8	WARNING	EC5600W	修正対象書類の書類管理番号	=	書類情報No.4	書類区分が「01:訂正」の場合、親書類管理番号であること。
9	ERROR	EC5612E EC5600E	訂正報告書のフラグ XBRL修正のフラグ	=		書類区分が「01:訂正」以外の場合、訂正報告書のフラグ及びXBRL修正のフラグが、「false」であること。 書類区分が「01:訂正」の場合、訂正報告書のフラグ又はXBRL修正のフラグのど

						ちらか一方のみが、「true」であること。
(略)						
11	WARNING	EC5600W	証券コード(比較検証項目にのみ値がある場合も例外とする)	=	提出者情報 No.2 ファンド情報 No.3	証券コード
(略)						
(削除)						
16	REMINDER	EC5602R	ファンド名称(日本語表記)	=	表紙※7	【ファンド名】 【届出の対象とした募集(売出)内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】 【届出の対象とした募集(売出)内国投資証券に係る投資法人の名称】
17	WARNING	EC5600W	ファンド名称(日本語表記)	=	ファンド情報No.2	ファンド名

- ※1:様式なしは検証対象外。  
 ※2:財務諸表本表がある様式のみ対象。  
 ※3:有価証券報告書及び半期報告書のみ検証。  
 ※4:有価証券報告書、四半期報告書及び半期報告書のみ検証。  
 ※5:特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令の様式のみ対象。  
 ※6:財務諸表本表のみ XBRL の様式は検証対象外。

(削除)

- ※7:特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令の様式のみ対象。  
 ただし、第七号の三様式、第十号の三様式及び財務諸表本表のみ XBRL の様式は対象外。

**注意** 訂正報告時の検証について

DEI項目とEDINET登録情報との整合性の検証は、バリデーション実施時点でのEDINET登録情報に対して行われます。訂正報告の場合、訂正対象書類の当初提出時からEDINET登録情報に変更があった場合、データ内容が正常であっても、例外が認識され、警告又は注意喚起が表示される場合があります。DEI項目の内容が当初提出時のEDINET登録情報と整合しているとの前提では、修正の必要はありません。

						らか一方のみが、「true」であること。
(略)						
11	WARNING	EC5600W	証券コード	=	提出者情報 No.2 ファンド情報 No.3	証券コード
(略)						
16	WARNING	EC5600W	提出者名(英語表記)	=	提出者情報No.4 ※7	提出者名(英字)
17	REMINDER	EC5602R	ファンド名称(日本語表記)	=	表紙※8	【ファンド名】 【届出の対象とした募集(売出)内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】 【届出の対象とした募集(売出)内国投資証券に係る投資法人の名称】
18	WARNING	EC5600W	ファンド名称(日本語表記)	=	ファンド情報No.2	ファンド名

- ※1:様式なしは検証対象外。  
 ※2:財務諸表本表がある様式のみ対象。  
 ※3:有価証券報告書のみ検証。  
 ※4:有価証券報告書及び四半期報告書のみ検証。  
 ※5:特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令の様式のみ対象。  
 ※6:財務諸表本表のみ XBRL の様式は検証対象外。  
 ※7:企業内容等の開示に関する内閣府令の様式のみ対象。  
 ※8:特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令の様式のみ対象。  
 ただし、第七号の三様式、第十号の三様式及び財務諸表本表のみ XBRL の様式は対象外。

(追加)

## 4-2-3 有価証券報告書等の整合性

(略)

図表 4-2-4 例外種別とチェック内容(有価証券報告書等の整合性)

項番	例外種別	コード	検証対象項目	チェック内容
(略)				
4	WARNING (ただし、開示府令第二号の六様式の場合は、REMINDE R)	EC8038W EC8038R	大株主の状況	大株主のメンバーが設定されていること。
(略)				
9	SERIOUS WARNING	EC5615S EC5616S EC8057S EC8058S	貸借対照表(日本基準)(連結、中間、中間連結、四半期及び四半期連結を含む。)	貸借の値が一致すること。
(略)				
21	WARNING	EC8017W	連結財政状態計算書又は財政状態計算書(IFRS)	貸借の値が一致すること。
22	WARNING	EC8051W	連結包括利益計算書又は包括利益計算書(IFRS)	詳細タグ付けされていること。
(略)				

## 4-2-5 大量保有報告書の整合性

(略)

図表 4-2-6 例外種別と比較内容(大量保有報告書の整合性)

項番	例外種別	コード	提出書類内容		条件	比較対象の提出書類内容	
			設定又は記載箇所	検証対象項目		設定又は記載箇所	比較検証項目
(略)							
7	ERROR	EC8059E	第4-2-(3)	保有株券等の数(総数)(株・口)	=	第4-2-(3)	保有株券等の数(総数)(株・口)の合算値
8	ERROR	EC8059E	第4-2-(3)	株券等保有割合(%)	≐	第4-2-(3)	株券等保有割合(%)の合算値(四捨五入の端数処理の差の範囲内)
(略)							

## 4-2-3 有価証券報告書等の整合性

(略)

図表 4-2-4 例外種別とチェック内容(有価証券報告書等の整合性)

項番	例外種別	コード	検証対象項目	チェック内容
(略)				
4	WARNING	EC8038W	大株主の状況	大株主のメンバーが設定されていること。
(略)				
9	SERIOUS WARNING	EC5615S EC5616S (追加) (追加)	貸借対照表(日本基準)(連結、中間、中間連結、四半期及び四半期連結を含む。)	貸借の値が一致すること。
(略)				
21	WARNING	EC5620W	連結財政状態計算書又は財政状態計算書(IFRS)	貸借の値が一致すること。
22	WARNING	EC8051W	連結損益計算書又は損益計算書(IFRS)	詳細タグ付けされていること。
(略)				

## 4-2-5 大量保有報告書の整合性

(略)

図表 4-2-6 例外種別と比較内容(大量保有報告書の整合性)

項番	例外種別	コード	提出書類内容		条件	比較対象の提出書類内容	
			設定又は記載箇所	検証対象項目		設定又は記載箇所	比較検証項目
(略)							
7	ERROR	EC5619E	第4-2-(3)	保有株券等の数(総数)(株・口)	=	第4-2-(3)	保有株券等の数(総数)(株・口)の合算値
8	ERROR	EC5619E	第4-2-(3)	株券等保有割合(%)	≐	第4-2-(3)	株券等保有割合(%)の合算値(四捨五入の端数処理の差の範囲内)
(略)							

11	REMINDER	EC5607R	第2-1-(4) 第3-1-(2) 第4-2-(1)	①【保有株券等の数】保有株券等の数(総数)	=	第2-1-(4) 第3-1-(2) 第4-2-(1)	①【保有株券等の数】合計(株・口)の合算値 - 信用取引により譲渡したことにより控除する株券等の数 - 共同保有者間で引渡請求権等の権利が存在するものとして控除する株券等の数  ※変更報告書の場合は、データ内容が正常であっても、例外と識別され、注意喚起が表示される場合があります。
----	----------	---------	----------------------------------	-----------------------	---	----------------------------------	--

(略)

13	REMINDER	EC5606R	第2-1-(4) 第3-1-(2) 第4-2-(1)	②【株券等保有割合】上記提出者の株券等保有割合(%)	≒	第2-1-(4) 第3-1-(2) 第4-2-(1)	①【保有株券等の数】保有株券等の数(総数) ÷ (保有潜在株式の数 + ②【株券等保有割合】発行済株式等総数(株・口)) × 100 ※小数第三位以下は、四捨五入とする。  ※変更報告書の場合は、データ内容が正常であっても、例外と識別され、注意喚起が表示される場合があります。
14	WARNING	EC8056W	第4 第4が存在する場合	1【提出者及び共同保有者】提出者及び共同保有者数	=	第4-2 第4が存在する場合	(3)【共同保有における株券等保有割合の内訳】提出者及び共同保有者数

11	WARNING	EC5607W	第2-1-(4) 第3-1-(2) 第4-2-(1)	①【保有株券等の数】保有株券等の数(総数)	=	第2-1-(4) 第3-1-(2) 第4-2-(1)	①【保有株券等の数】合計(株・口)の合算値 - 信用取引により譲渡したことにより控除する株券等の数 - 共同保有者間で引渡請求権等の権利が存在するものとして控除する株券等の数
----	---------	---------	----------------------------------	-----------------------	---	----------------------------------	---

(略)

13	WARNING	EC5606W	第2-1-(4) 第3-1-(2) 第4-2-(1)	②【株券等保有割合】上記提出者の株券等保有割合(%)	≒	第2-1-(4) 第3-1-(2) 第4-2-(1)	①【保有株券等の数】保有株券等の数(総数) ÷ (保有潜在株式の数 + ②【株券等保有割合】発行済株式等総数(株・口)) × 100 ※小数第三位以下は、四捨五入とする。
14	WARNING	EC5609W	第4 第4が存在する場合	1【提出者及び共同保有者】提出者及び共同保有者数	=	第4-2 第4が存在する場合	(3)【共同保有における株券等保有割合の内訳】提出者及び共同保有者数

バリデーションガイドライン 添付 2  
FRIS 検証項目一覧

項番	国際的指針	EDINET におけるチェック内容
(略)		
(削除)		
(削除)		
(略)		

バリデーションガイドライン 添付 3  
GFM 検証項目一覧

項番	国際的指針	EDINET におけるチェック内容
(略)		
(削除)		
(略)		

バリデーションガイドライン 添付 2  
FRIS 検証項目一覧

項番	国際的指針	EDINET におけるチェック内容
(略)		
2.1.8	<u>Irrelevant schema location hints should not appear in XBRL instances.</u>	提出文書内に関連のないスキーマロケーションが含まれていないことを検証します。
2.1.9	<u>An xsi:schemaLocation hint should not contain more than one namespace-location pair.</u>	xsi:schemaLocation 属性に、名前空間とロケーションのペアが二つ以上指定されていないことを検証します。
(略)		

バリデーションガイドライン 添付 3  
GFM 検証項目一覧

項番	国際的指針	EDINET におけるチェック内容
(略)		
1.10.8	<u>Where an Inline XBRL document set is filed or a number of large images or other external files are referenced then the document set must be contained within one folder (or archive) without child folders and all links/URIs within the set must be relative.</u>	href 属性や src 属性に絶対パス(data: スキームは除く。)又は別フォルダへの相対パスが記載されていないことを検証します。
(略)		

## バリデーションガイドライン 添付 4 使用可能な CSS 一覧

項番	プロパティ名	プロパティ値	定義可能要素(Default : all)
(略)			
25	border-right-width	<border-width>	
		inherit	
(略)			
28	border-width	<border-width>{1, 4}	
		inherit	
(略)			
52	layout-grid-mode	both	
		none	
		line	
		char	
(略)			
101	text-autospace	none	
(略)			

## バリデーションガイドライン 添付 4 使用可能な CSS 一覧

項番	プロパティ名	プロパティ値	定義可能要素(Default : all)
(略)			
25	border-right-width	<border-width>	
		inherit	
(略)			
28	border-width	<border-width>{1, 4}	
		inherit	
(略)			
(追加)			
(略)			
(追加)			
(略)			